

高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 理科 科目 化学基礎

教 科： 理科 科 目： 化学基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書：（ 実教出版 化学基礎 academia ）

教科 理科 の目標：

【知 識 及 び 技 能】基本概念について理解し、課題解決能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】観察・実験を通し課題解決能力・書く力を身に付けているか。

【学びに向かう力、人間性等】段取りを組んで科学的に取組み、様々な変化へ対応できる力やコミュニケーション能力を生かしている。

科目 化学基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている	物質とその変化から問題を見だし、見通しを持って観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	物質とその変化に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	A 物質の構造 【知識及び技能】 基本概念について読み、原理法則を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 実験を通し、適切な文章を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を育成しつつ振り返りで内容をまとめ、課題を見出すことができる。 定期考査	・物質の探究 ・物質の構成粒子（イオンの生成まで） ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 物質の現象について理解できている。（考査・小テスト・teams課題） 【思考・判断・表現】 書く力が身に付いている。（考査・ノート・プリント） 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている（授業態度・提出物）	○	○	○	6
				○	○		1
	B 物質と化学結合 【知識及び技能】 基本概念について読み、課題を理解し、原理法則も理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 実験を通し、適切な文章を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を育成しつつ振り返りで内容をまとめ、課題を見出すことができる。 定期考査	・物質の構成粒子（周期表） ・共有結合と分子間力 ・イオン結合 ・金属結合 ・化学結合と物質 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 結合の現象について理解できている。（考査・小テスト・teams課題） 【思考・判断・表現】 書く力が身に付いている。（考査・ノート・プリント） 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている（授業態度・提出物）	○	○	○	10
				○	○		1
2 学 期	C 共有結合と分子間力 【知識及び技能】 基本概念について読み、課題を理解し、原理法則も理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 実験を通し、適切な文章を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を育成しつつ振り返りで内容をまとめ、課題を見出すことができる。 定期考査	・物質量と化学反応式 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 物質量の概念理解とその計算について理解できている。（考査・小テスト・teams課題） 【思考・判断・表現】 書く力・計算する力が身に付いている。（考査・ノート・プリント） 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている（授業態度・提出物）	○	○	○	10
				○	○		1
	D 物質の変化 【知識及び技能】 基本概念について読み、課題を理解し、原理法則も理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 実験を通し、適切な文章を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を育成しつつ振り返りで内容をまとめ、課題を見出すことができる。 定期考査	・酸と塩基 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 酸と塩基の基本概念反応の仕組みについて理解できている。（考査・小テスト・teams課題） 【思考・判断・表現】 書く力・計算する力が身に付いている。（考査・ノート・プリント） 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている（授業態度・提出物）	○	○	○	12
				○	○		1
3 学 期	E 物質の変化 【知識及び技能】 基本概念について読み、課題を理解し、原理法則も理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 実験を通し、適切な文章を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を育成しつつ振り返りで内容をまとめ、課題を見出すことができる。 定期考査	・酸化還元反応 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 酸化還元の基本概念や反応の仕組みについて理解できている。（考査・小テスト・teams課題） 【思考・判断・表現】 書く力・計算する力が身に付いている。（考査・ノート・プリント） 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている（授業態度・提出物）	○	○	○	10
				○	○		1
							合計
							53